



出前講座「安全な河川利用について」 ～弘前市立新和小学校児童9名が受講～



講義の様子：ライフジャケット装着方法について

9月11日(金)、弘前市立新和小学校の児童9名が、弘前地区河川防災ステーションで「安全な河川利用についての基礎知識」「災害対策用機械の役割について」の出前講座を受講しました。

今回は、日頃から岩木川について学習しているという学校側から「出前講座」の応募があり実施したものです。

当日は、あいにくの降雨により、当初予定していた「水生生物調査」が実施出来なくなりましたが、当事務所保有の災害用対策機械である「排水ポンプ車」及び「照明車」の役割について学んだ後、NPO法人岩木山自然学校の高田氏にご協力いただき、安全に河川を利用していただく基礎知識として、ライフジャケットの正しい装着方法などを、児童達も真剣な表情で受講していました。



講義の様子：災害対策用機械の役割について